



BELOW WATER

OLIVER LUCANUS — Photo & Text

オリバー・ルカヌスが贈る水中世界 Vol.5

青と緑のプール

アラグアイア川水系上流部の透き通った水が流れる洞窟泉では、枕状に茂ったヘテランテラの群落が見られた。そこではブリコナメリクス sp.が巨大な群れをなして颯爽と泳いでいた。

[撮影地]
ブラジル アラグアイア川水系 上流

[生物]
Bryconamericus sp.

OLIVER LUCANUS

オリバー・ルカヌス (54)

ドイツ、バイエルン州生まれ。30年以上に渡り、世界中で魚の棲息環境を撮影し続けている。[Xingu Below Water] など写真集を発売。カナダ、モントリオール在住。IEPA会員。



CREATOR WORKS

Daisuke Inoue
NATURE AQUARIUM W1,500 x D600 x H600 (mm)



©AQUA DESIGN AMANO

[グリーン・アンド・ブルー] 龍王石を積み重ねるように配置し、その間に生じる隙間を水草の植栽スペースとすることで緑と青のコンビネーションを表現した。魚たちは高原を吹き渡る風のように颯爽と泳ぎ、暑い夏に気分を涼やかにする水景となった。しかしここに至るまでは、植栽プランの変更など課題を残す制作となった。

CREATOR WORKS

Daisuke Inoue
NATURE AQUARIUM W1,500 x D600 x H600 (mm)



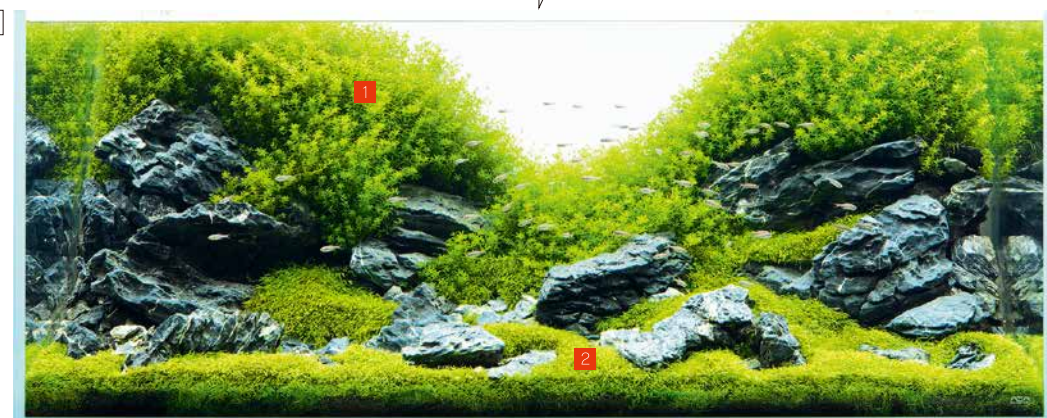
植栽



2023年6月23日撮影

植栽変更あり

完成



2024年7月3日撮影

TITLE
グリーン・アンド・ブルー

D A T A

制作日 2023年6月23日
撮影日 2024年7月3日
制作 井上大輔 (ADA SUIKEI CREATOR)
水槽 キューブガーデン W1,500×D600×H600(mm)
照明 ソーラーRGB ×3 (1日8時間30分点灯)
ろ過 スーパージェットフィルター ES-2400 (バイオリオG)
素材 龍王石
底床 アクアソイル・アマゾニア Ver.2、パワーサンド・アドバンスL、
バクター100、クリアスーパ、トルマリンBC

CO₂ バレングラス・ビートル 500、CO₂ビートルカウンターで
1秒に5滴(タワー使用)
AIR リリィパイプP-6によるエアレーション 夜間消灯時15時間30分
添加剤 プライティK、グリーンプライティ・ミネラル、
グリーンプライティ・アイアン、グリーンプライティ・ニトロ
換水 1週間に1度 1/3
水質 水温25°C pH:6.2 TH:50mg/L

水草 ■ パールグラス (BIO) ※ *Micranthemum glomeratum*
■ ウォーターローン (BIO) ※ *Utricularia graminifolia*

魚種 ハイフェソブリコン・アマパエンス *Hyphessobrycon amapaensis*
サイヤミスフライングフォックス *Crossocheilus oblongus*
オトシンクルス *Otocinclus* sp.
ヤマトヌマエビ *Caridina multidentata*

©AQUA DESIGN AMANO
※はADA生体製品ラインナップです。

SUIKEI CREATOR
INTERVIEW

井上大輔 Daisuke Inoue

新たな表現の探究と失敗

—— 井上さんの作品としては珍しく龍王石がふんだんに使用されていますが、どういった経緯があったのでしょうか。

ADAの作品は今5人のADA水景クリエイターが制作を担っていて、その水槽は本社内のネイチャーアクアリウム・ギャラリーに設置されているわけですが、水景のタイプなど全体のバランスを考慮して制作しています。私たちの制作する作品は、ADAの水景として紹介されるので水草、魚、構図素材などについて、ある特定のものに偏り過ぎないようにしています。そうした事情もあり龍王石を使用することになったのですが、私たちは自分が好きな素材だけを使ってレイアウト制作をしているわけではないのです、プロですから。でもこういう制作プロセスは、個人的には嫌いではありません。自分の好みや使いやすい素材だけでレイアウトを制作しているとすぐにマンネリ化してきたり、表現がパターン化してきて新しい表現が生まれにくくなってしまふからです。しかし今回の制作のように自分の好みに関わらず、龍王石を使うという規制があると、何かアイデアがないかと考えるようになるので、違った表現を生み出す可能性が高まる感じがありますね。

—— なるほど。では今回その龍王石をどう使おうと考えたのでしょうか。

まず考えたことは、ADA水景クリエイターの作品では石を斜めに立てた配石パターンが多いので、石を寝かせてみようということでした。

た。龍王石には独特の白い筋と溝があるので、その目という流れを横方向にいかしたらまた違った雰囲気龍王石のレイアウトになるのではと思いました。そうすると石を横にして積むことになるのですが、大きな溝がある龍王石でも平滑な面がある石もあるので、不安はありましたが案外積み重ねやすかったですね。

—— 井上さんのレイアウト手法としては、石を積むってよく使われるイメージがあるのですが、その意図は何ですか。

確かに言われてみれば、石を積むってパターンは結構多いですね(笑)。その理由を自己分析してみるのですが、植栽範囲に高低差をつくれるという点に表現の魅力を感じているからでしょうか。普通に石を組んでしまうと、前景から中景の部分がフラットまでいかにせよ平面的になりやすいのですが、この水景で言えば右サイドの石を積んだ合間が少し高い位置の植栽スペースとなり、そこに横に這うタイプの水草を植栽すると立体感とか独特な水草の茂みが生まれその起伏とか雰囲気が好きなんです。石の組み方として

構図



2023年6月23日撮影

は、ただ積み重ねるのではなく、石を積み重ねつつ植栽スペースをここにつくろうとか考えていますね。石と水草で起伏ができると、水景を写真に撮ったときでも立体感が感じられるようになります。

—— 普通は最初に配石をして、その後に植栽スペースを決めると思うのですが、このレイアウトでは石を積み重ねながら植栽スペースも決めていったということでしょうか。

そうですね。このレイアウトの場合は石の仮組みなどもしないで、即興的に石を組みながら水草の植栽スペースも決めていきました。ただこうした手法を取る場合には、最初に水草を何を植栽するか決めるもしくはイメージしておくことが必要です。レイアウト制作のアプローチとしては、大きく分けて構図優先パターンと水草優先パターンがあると思うのですが、自分の場合ですと水草優先パターンが多い気がします。

—— 今、水草優先パターンとお聞きしましたが、実は最初の植栽パターンは失敗したとお聞きしましたが……。

失敗というか、思ってた以上に短期で完成したのですが、その後の景観維持が難しく、最終的には今の植栽パターンに変更しました。当初は無機質な龍王石の合間にカラフルな有茎草を植栽すると、今までのADA水景クリエイターの作品にはない表現の水景ができるのではないかと目論んでいたのですが、一度は完成したものの有茎草を短く刈り込んで維持するのが正直困難でした。もちろんいったん生えそろう段階で写真を撮って完成とすることもできましたが、それは自分の中で腑に落ちない点もあって撮影はせずに植栽パターンと前面の底床も化粧砂からアマゾンVer.2への変更を考えました。それでウォーターローンとパールグラスを使用することになりました。寒色系の龍王石に緑一色の水草は涼感が感じられ暑い今の季節にはぴったりです、という感じの水景になってしまいました(苦笑)。

—— 最初の植栽パターンから今の植栽に変更しても、井上さんのレイアウト意図は反映されたものになっているのでしょうか。



左:積み重ねた石と石の間に植栽スペースを設けることで高さを出した。右:最初の植栽時はさまざまな水草を使用して起伏をつけ、より立体的な水景の予定であった。

カラフルさはなくなってしまいましたが、龍王石の層に水草の茂みで起伏をつくるというレイアウト構成は実現できてよかったと思っています。そういう意味ではやりたいことはできたかな、という感じです。本当はニューラージパールグラス、インディアンクラスラ、ベトナムゴマノハグサなどさまざまな水草を使っているところを細かく起伏をつけようと思っていたのですが……。また機会があれば挑戦してみたい表現ではあります。

—— 今回のレイアウト制作では反省点もあったようですが、その他に制作を通じて感じたことはありましたか。

普段は立てて配石することの多い龍王石ですが、意外と石の溝という窪み同士が噛み合っていて、積み重ねる手法にも向いている石素材だなと感じました。ただ、今回のように龍王石は多く使い過ぎると水質に影響を与えるため、水



上:龍王石の溝を利用し、小さめの石を下に固定しながら即興的に石を積み上げていく。下:軽石を厚めに敷き詰め背面の植栽スペースに高さを出した。

質管理テクニックも必要になってきますね。また今回制作した水槽はW1,500mmだったのですが、縦横比のバランス的にも制作しやすく、奥行きもD600mmあるので、どちらかと言えばW1,200mmよりもW1,800mmに近いレイアウト感覚でした。水槽の設置スペースとレイアウト表現の可能性を考えると絶妙なサイズだな、と改めて思った次第です。



MINI NANA #05

Mini NATURE AQUARIUM
MAINTENANCE GUIDE

DATA

撮影日 2024年07月03日
 水槽 キューブガーデン W300×D180×H240 (mm)
 照明 ソルスタンド RGB (1日8時間30分点灯)
 ろ過 スーパージェットフィルター ES-150 Ver2
 素材 山水石、スリムウッド
 底床 アクアソイル-アマゾニア Ver.2
 CO₂ CO₂システム74-YA/Ver2、バレングラス・ミニ、CO₂グラスカウンターで1秒に1滴
 AIR リリイパイプ・スピンによるエアレーション 夜間点灯時15時間30分
 添加剤 プライティK、グリーンプライティ・ミネラル、グリーンプライティ・アイアン、グリーンプライティ・ニトロ
 換水 1週間に1度 1/3
 水質 水温25℃ pH:6.2 TH:50mg/L



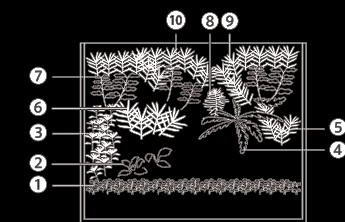
すべてが学べる 小型水槽の嗜み

今回紹介するのはW300×D180×H240 (mm) 水槽での作例となるが、一般に小型水槽では水草のレイアウト構成が単純になりやすい。管理面などを考慮すると致し方がないかもしれないが、小型水槽はレイアウトの変更もしやすいので、管理の手間などを考え過ぎずにレイアウト数を重ね、感覚や技術を磨きながら遊び倒してみるのに最適だ。この水景はサイズこそ小さいが、ネイチャーアクアリウム



キスゴムレスで小型水槽にタイトに設置できる。そのガラス管のラインが美しく、CO₂拡散能力も十分に頼もしい。

の基本原則に倣い、前景、中景、背景のレイアウト構成で、流木を使って凹型構図を組み、ハイグロフィラ・ピンナティフィダを活着させている。前景には定番のグロッソスティグマ、背景には色とりどりの有茎草が植栽されており、その群生美はまさに水中の森のようだ。この小さな水中の森は、各種育成器具をそろえてこそ形成、維持されるわけであるが、これだけ高密度に茂った水草の生長に効果を発揮しているのがバレングラス・ミニである。有茎草の繁茂量に応じてCO₂添加量を調整する感覚を体得するにもこうした水景は最適であり、小さいながらもネイチャーアクアリウムの基本ノウハウが凝縮されている。



植物 ①グロッソスティグマ (BIO) ※ ②アマヒアス・ナナブチ (BIO) ※ ③バレングラス (BIO) ※ ④ハイグロフィラ・ピンナティフィダ (BIO) ※ ⑤グリーン・ロタラ (BIO) ※ ⑥ハイグロフィラ・ポリスヘルム ⑦スーパーレッド・ルドウィジア (BIO) ※ ⑧ミリオフィラム・マトグロッセンゼ (BIO) ※ ⑨セイロン・ロタラ (BIO) ※ ⑩ロタラ・ロトンジョリア 福建省 その他
 生体 グローライトテトラ
 ブラックファントムテトラ
 ※はADA生体製品ラインナップです。

CREATOR WORKS

Daichi Araki

PALUDARIUM W600 x D300 x H450 (mm)



【食虫植物の庭】

非常にユニークな姿で知られる食虫植物を中心に選択し、さながら自由研究のような気持ちで制作したパルダリウム。食虫植物は栄養の乏しい土壌で自生するために、補完的な栄養源として虫を捕らえることが多い。ただしパルダリウムの環境下では必ずしも虫を与える必要はなく、底床システムや施肥によって補うことができる。レイアウトをつくり込まず、エキゾチックな植物の魅力をシンプルに楽しむパルダリウムも良いものである。

D A T A

撮影日 2022年10月5日
制作 荒木大智 (ADA SUIKEI CREATOR)
水槽 システムパルダ 600
照明 パルダライト 600 (1日8時間点灯)
底床 ジャングルソイル、ジャングルベース
給水 ミストフローボックスに2~3週間に1度
排水 高吸水スポンジで1週間に1度程度
湿度管理 ミストフローで毎時20分間
サーキュレーションファン 40で毎時5分間
時間管理 パワーコード S-70



MAIN PLANTS

- 1 ネベンテス交配種 (ラフレシアナ×シバヤンエンシス)
- 2 ネベンテス・ボッシアナ
- 3 サラセニア・スカーレットベル
- 4 サラセニア・フィラデルフィア
- 5 サラセニア・ミノール

New Style Indoor Green

Style
05

DOOAで提案するガラスケースで主に熱帯植物の育成を楽しむスタイルをさまざまな作例とともに紹介。日々の生活の楽しみとして取り入れてみては。



DATA

CASE
GLASS POT MARU 130

PLANT
ミクロソラム・タイランディカム

SUBSTRATE
ジャングルソイル / ジャングルベース

LIGHTING
マグネットライトG 6段階中1~2

コバルトシダとも呼ばれ、硬質の葉は青光りし美しく、低光量下のほうがその特徴が出やすいようだ。多湿環境を好むのでガラスのケース栽培は最適だが、夏場の温度上昇には注意したい。



DATA

CASE
GLASS POT MARU 130

PLANT
プレクナム・ギッパム ドワーフ

LIGHTING
マグネットライトG 6段階中1~2

SUBSTRATE
ジャングルソイル
ジャングルベース

木生シダの仲間で矮小種のため、縦長サイズのガラスケース栽培に向いている。ケース栽培では導入直後の水切れの心配もなく育てやすい。生長は非常に遅い。

DATA

CASE
GLASS POT MARU 130

PLANT
エラフォグロッサム・メタリカム

LIGHTING
マグネットライトG 6段階中1~2

SUBSTRATE
トロピカルリバーソイル
ジャングルベース

青光りする葉が魅力の南米原産のシダ。最終的には大型化するためより大きな栽培ケースが必要となるが、生長が遅いため小型の株を入手すればMARU130でもしばらくは栽培を楽しむことができる。



KUMU MAKING GUIDE

#05

こだわりのレイアウトを楽しむための化粧素材「KUMU」。ここでは、それらを用いたレイアウトのつくり方や実用的なテクニックなどを、順を追ってわかりやすく解説します。

HOW TO MAKE

01



トロピカルリバーソイルを敷く。

02



KUMU
ヤマヤストーン

ヤマヤストーンを使用し、背景に石垣を組むようにしてレイアウト。

03



石垣の隙間にメインとなる植物を植栽。

04



時間の経過や自然感を出すために、レイアウトした石垣や小石の周りに苔類を植栽。

05



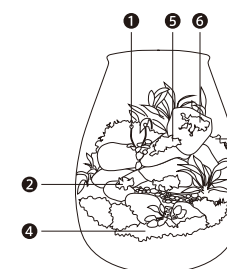
KUMU
フラットリバーグラベルS
KUMU
メイズグラベル

メイズグラベルとフラットリバーグラベルSを7:3の比率で混ぜ、ワンポイントとして石垣の前に小径をつくる。

06



1か月後、石垣の上や隙間に植物や苔が覆い、自然味のあるレイアウトになった。



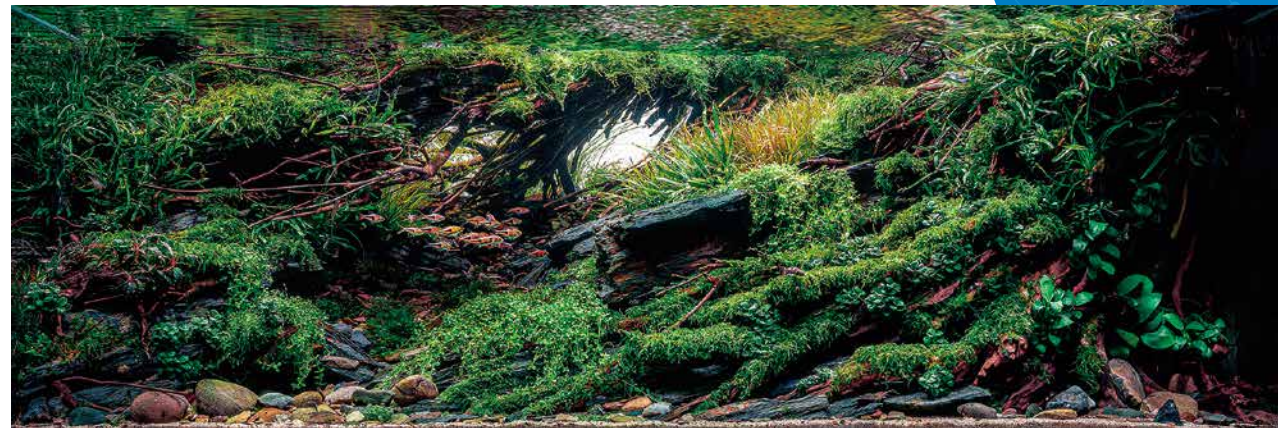
DATA

- ガラスポット SHIZUKU
- トロピカルリバーソイル
- KUMU ヤマヤストーン、KUMU フラットリバーグラベルS、KUMU メイズグラベル
- 植物
- アマミスマレ ● セラギネラ アボダ ● クリプトコリネ パルバ (BIO) ● プレミアムモス (BIO) ● ウロコゴケ (佗比草マット) ● 南米モス (佗比草マット) ● カモジゴケ

IAPLC CREATOR'S FILE #16 Fabian Beck

世界トップレベルの水草レイアウトコンテストである「IAPLC」。このクリエイターズファイルでは、その上位入賞者にインタビューを行い、上達の秘訣や水草レイアウトに対するこだわりを紹介いたします。

ファビアン ベックさんのSNSアカウント



水流の静けさ Aquarium Size W1,200×D600×H450(mm)

水草: キューバパールグラス/ニューラーシパールグラス/ショートヘアグラス/ヘアグラス/ロングヘアグラス/マイクロソラム・トライデント/
クリスマスモス クラビ産/トータスモス/アマビマス・ナナ/アマビマス・ナナ プチ/アマビマス・ミニコイン/プセファランドラ sp. クダガシ/リトレラ・ウニフローラ/プリクサショートリーフ/フェニックスモス
魚 種: ラスボラ・エスペイ/バンダガラ/アピストグラマ・アガシジイ"テフェ"

クリスマスモス クラビ産/トータスモス/アマビマス・ナナ/アマビマス・ナナ プチ/アマビマス・ミニコイン/プセファランドラ sp. クダガシ/リトレラ・ウニフローラ/プリクサショートリーフ/フェニックスモス
魚 種: ラスボラ・エスペイ/バンダガラ/アピストグラマ・アガシジイ"テフェ"

コンテストの入賞の秘訣は 自然から学び、すべての過程において 忍耐力を持って臨むこと

Q 水草レイアウトを始めたきっかけは何ですか？

大怪我をしてバドミントンを辞めざるを得なくなったとき、石のレイアウト水槽を見て興味を持ちました。その後、水景制作にのめり込んでいきました。

Q 水草レイアウトのどのようなところに魅力を感じますか？

水草レイアウトをつくることは、私にとって感情表現であることが多く、時間の経過とともに水草が広がっていくのを見てると大きな喜びを感じます。インテリアデザインの一部としての美しい水槽も大好きです。特にヨーロッパの暗い冬に、カラフルで鮮やかな水槽で部屋を照らすのがとても楽しいです。

Q 今回のレイアウトのテーマやモチーフ、アイデアはどこから得ましたか？

私は、自然の中の川や小さな溪流で見つけた景観を再現するのが大好きですが、インターネットで見つけた写真や他の人の水槽、世界中の偉大な芸術家たちが描く架空の風景スケッチなどからもインスピレーションを受けることがよくあります。

Q レイアウトをする上でこだわりのグッズはありますか？

構図素材として流木を使うのが私の好むスタイルで、茂る水草や小さな苔とのコンビネーションが大好きです。最もよく使うツールは「プロシザーズ S」です。

Q レイアウトを制作していく過程で、苦労した点や工夫した点はありますか？

コンテストに出品した水槽では、左側と右側の構図的な流れを考えることが大変でした。良い流木と石の流れをつくることができましたが、左側手前のスペースでその流れをつなぐのは非常に困難でした。友人たちと何度か話し合い、最終的にそのスペースは開いたままにしました。

Q 水草や魚種の選定する上でのポイントについて教えてください。

私はコンテスト用水槽において全体的な印象が自然的になるよう心掛けているので、あまり色のコントラストが強すぎるものは使用しません。加えて、水草の健康な生長も考慮し、選定しなければならないので、よく頭を悩ませています。水草の選定についてはADAのWEBサイトから多くのことを学びました。たとえば、とある記事が水草と背景草を違和感なく調和させるアイデアを得るのに非常に役立ちました。魚の選定に関しては、その行動からどの魚種がレイアウトに適しているかを見極めることが非常に重要だと思います。なぜなら、水槽内で快適であれば魚は輝き、レイアウトは自ずとレベルアップしていくからです。

Q レイアウト制作でいつも心がけていることがありますか？

最近、気づいたことは、問題ではなく挑戦があるだけだということです。水草レイアウトの

制作はある意味、3D水中パズルのようなもので、さまざまな素材を組み合わせ、絵を頭の中にイメージしていきます。そのイメージを具現化していくうえで、解決策を見つけることはとても創造的なプロセスであり、非常にやりがいを感じます。

Q コンテスト入賞の秘訣はありますか？

秘訣は、自然から学び、プロセス全体を通して忍耐力を持つことだと思います。経験が鍵となりますし、制作過程で抱く小さな問いに正しい選択をしていくため、自信と共に他人の意見や提案を取り入れ成長していかなければなりません。

Q IAPLCに応募するきっかけ、また、醍醐味はどんなところにあると思いますか？

毎年注目が集まる日に、順位に関係なく、皆の

努力が称えられるのは、素晴らしいことだと思います。IAPLCは、現代の水中景観のショーケースであり、参加者にとって自身の作品の指標でもあります。

Q SNSなどでIAPLCに関するどのような投稿をしていますか？

私は人々にもコンテストに参加することを勧めています。参加することで、水草レイアウト制作の工程を全体的に熟考し、より優れたアクアスケーパーになれるからです。私は、結果発表後に出品作の完成写真を共有し、制作プロセスと直面した課題についてのビデオをつくっています。このビデオは、私のYouTubeチャンネルでご覧いただけます。

Q アクアリウムクラブに所属している場合は、その活動内容をお聞かせください。

私は「アクアスケープサミット」という小さな

グループを設立し、仲間と切磋琢磨し、助け合ったり、レイアウトについて話し合ったりしています。5年前、人々を私の家に招待し、水草レイアウトについて多くのことを学び、新たな友人ができたステキな一日を過ごしました。この素晴らしい趣味を共有し、情熱ある人々となつがるため、今年の6月にも5カ国から人々を集めてイベントを行いました。

Q 世界中の水草愛好家の皆さんにメッセージをお願いします。

世界中に才能豊かなアクアスケーパーがたくさんいます！知識を共有してくれる彼らに大変感謝しています。もしあなたがこの趣味を始めたいばかりであれば、辛抱強く、直面しているあらゆる課題を受け入れ、挑戦してください。愛好家としてだけでなく、人間としてもあなたを成長させてくれるでしょう。



流木を配置していき、構図全体の「流れ」をチェックする。



完成時の様子。インテリアや空間との調和も図られている

PROFILE

ファビアン ベック

Fabian Beck

年齢 / 41歳
国名 / ドイツ
職業 / IT専門家
アクアリウム歴 / 7年
趣味 / 音楽鑑賞、デザイン、写真、ハイキング、自転車
過去の受賞歴 / IAPLC2023 11位

創造の人・天野 尚の軌跡。文／阿部 正敏

超大判フィルムの世界

第3回 W600×D300×H360(mm)水槽(1995年撮影)
フジクローム・ベルビア (RVP) 11×14 in

※このページではカラーリバーサルフィルムの色をできるだけ忠実に再現し、
実物の約70%の大きさに縮小した画像を掲載しています。

天野 尚と愛用の大判カメラ
1 8×20 in 2 8×10 in
3 11×14 in
4 4×5 in 5 5×7 in



超大判フィルムと水景写真

天野 尚がこだわって使用してきた超大判フィルムには、前回まで紹介した8×20 in (アマノ・スペシャル) の他に、11×14 inというフォーマットがある。この2つのフォーマットは面積はほぼ同等だが、8×20 inはパノラマ写真の比率であり、11×14 inは一般的な写真の比率に近い。水景写真の撮影においても、8×20 inはパノラマ水槽の撮影に、11×14 inは一般的な水槽の撮影に向いている。ただし、向いていると言っても、スタンダードな600mm水槽や900mm水槽の撮影に超大判フィルムの11×14 inはオーバーサイズをカバーできる大きなイメージサークルが必要となるため、撮影に使用できるレンズが限られていたのだ。その点、8×10 in以下の大判フィルムであれば対応するレンズが多く、天野が好んだ超広角レンズも周辺光量落ちやアオリの制限はあるものの使用できた。また、8×20 inや11×14 inといった特殊なフォーマットの超大判フィルムに対応できない出版社(正確には製版会社・印刷会社)が国内外ともに多かったため、印刷原稿に使用することが多い水景写真は出版社が対応できる上限である8×10 inの大判フィルムで撮影せざるを得ないという事情もあった。

今回紹介する11×14 inの超大判フィルムは、スタンダードな600mm水槽の水景を撮影した貴重なものである。この当時、天野は水景写真の撮影にはベルビア (RVP) を使用し、風景写真の撮影にはプロビア (RDP II) を使用していた。ベルビアはプロビアよりも発色が鮮やかで、コントラストも高いため水景写真の撮影に適していたのだ。ベルビアはISO感度50であり、ISO感度100のプロビアよりも低感度であったが、光源に大量のストロボを使用することでシャッター速度の問題は解消した。また、ベルビアはデライトタイプのフィルムであるため、きれいに発色させるには太陽光と同等のストロボの光が必須であった。水槽の上に載っている木の箱のような物は、水槽の真上にストロボのヘッドを置いたための構造物であり、よく見ると内側に光を反射する銀紙が張られていることがわかる。これはストロボの光を水槽全体に“回す”ための工夫である。また、水槽の背面には無地のトレーシングペーパーが張られ、その背後からストロボの光を当てることで、透過光によるきれいな白バックを実現している。さらに、水槽前方の下側からはスポットのストロボ光が魚を照らしているが、これは天野の「魚が主役、水景は舞台」という考え方を具現化するための手法であった。しかし、魚によっては鱗が光りすぎてしまうため、この手法はしだいに行われなくなった。



この当時、白バックだけでなく、青バックの水景写真も撮影されている。これは水槽背面に張ったトレーシングペーパーの後ろにクリアブルーの塩ビ板を置いて実現したもので、後年のようなグラデーションのブルーではなく、全ブルーであるところが時代が感じられる。ちなみに、この水槽は初代キューブガーデン(現在のキューブガーデン・スベリア)である。

水草道!

美のエッセンス

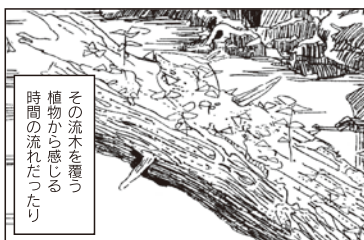
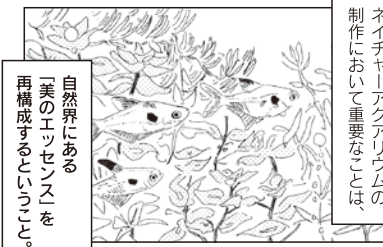


Illustration / Hayase Kato

STAFF CREDIT

Publisher
天野しのぶ

Art Direction
NATURE AD DESIGN

Design
丸山 悟司 / 市川 亮 / 高遠 将史
板橋 広夢 / 加藤 颯世

Editor
荒木大智 / 松本 隆介

Supervisor
大岩 剛

Photo Supervisor
阿部 正敏

Published by
株式会社 アクアデザインアmano
https://www.adana.co.jp

Printed by
株式会社山田写真製版所



NEXT AQUA JOURNAL

OCT. 2024 vol.348
2024年9月10日(火) 発売予定



アクアジャーナルの情報は一部、ADAホームページで公開しています。
AQUA DESIGN AMANO CO.,LTD.
©2024 Printed in JAPAN



Campanula punctata
ホタルブクロ

夕暮れの農道を散策していると、一匹の蛍がふわりと横切りました。近くの小川を覗けば、水草が水面に繁茂しています。日陰にはうつむくように咲くホタルブクロ。その名は、蛍が中に入り行灯のように光る姿を想像したものでしょうか。自分もそんな景色を見たいと思っていましたが、その思いも虚しく、蛍は花に入らず夕闇の中へ消えていきました。



ADA本社には、アマゾンの民芸品などが所々に飾られている。その多くは天野尚がアマゾン撮影取材の際に譲ってもらい、しかるべき手続きを取って持ち帰ったものだ。川岸で一本丸太から削り出した原始的なカヌーを見かけると、売買交渉を持ちかけてみる。アマゾンでは川は道であり、カヌーは生活必需品なので、易々とOKとはいかない。ましてや突然の見知らぬ外国人訪問者から懇願されるのだから、静かな川岸がざわつき始める。カヌー一隻にもドラマありである。

アマゾン回顧録

Text / Taroishi Oriwa

PLANTS PORTRAIT

Photo & Text / Rynsuke Matsumoto

日々植物の育成に勤しむ松本隆介の視点で、毎月ひとつ植物を紹介します。

INFORMATION



ADA LAB ssp. が SAPPOROに初上陸

開業1周年を迎える北海道札幌市の都市型水族館「AOAO SAPPORO」のミュージアムマルシェ内にADA LAB ssp. SAPPOROがオープンいたします。ネイチャーアクアリウムの展示を中心に、バルダリウムのレディメイドや植物などを販売するほか、ミニバルダリウムのワークショップも随時開催いたします。この機会にぜひご来店ください。

※詳しくはADA LAB公式HPをご覧ください。

ADA LAB TOKYO PRE-STORE 移転について

いつもADA LABをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。ADA LAB TOKYO PRE-STOREは、2024年9月1日(日)までの営業とさせていただきます。9月6日(金)より同 大丸東京店 9Fに仮移転することとなりました。なお、今後の展開につきましては詳細が決まりしだい公式HPなどで告知いたします。



「アクアガレージナゴヤ2024」に ADA LAB ssp. が出展

「自然に生きる」をテーマにした展示即売会「アクアガレージナゴヤ2024」に「ADA LAB」の臨時分室「ADA LAB.ssp NAGOYA」が1日限定でオープン。ミニバルダリウムのワークショップや、ADA LAB限定グッズの販売も行います。また、ステージショーではADA水景クリエイターの荒木大智がネイチャーアクアリウムの制作実演セミナーを行います。

※詳しくはアクアガレージNAGOYAの公式HPをご覧ください。

ADA NATURE AQUARIUM カウンターが一体化したCO₂拡散器 COUNT DIFFUSER カウントディフューザー

「DOOA」にて発売しておりました「カウントディフューザー」がNAブランドにて再登場します。コンセプトはそのままに拡散器とカウンターが一体化することで、スマートなCO₂添加が可能です。またシリコンチューブとの接続などの使い勝手も良く、CO₂を効率良く水中に拡散します。

価格：¥7,700(税込)
※ADA純正のCO₂レギュレーター(別売)と組み合わせてご使用ください。
※W450~600(mm)の水槽に対応。※全国のADA販売特約店でお求めください。



Journey to new origins

まだ見たことのない創造へ

IAPLC

2024

SPECIAL EVENT

世界の仲間たちとランキング発表を楽しもう!

Premiere on YouTube

8.31



SAT. 20:00~

世界の仲間たちとの交流を一緒に楽しもう!

IAPLC Award ceremony

11.23/24

SAT./SAN. 2DAYS

TOP100ランキング発表、
世界同時配信!

23日: IAPLC表彰式・セレモニーパーティー
24日: NAギャラリー見学/ほか多数企画

IAPLC2024にご応募いただいた皆様、誠にありがとうございました。その結果発表は、例年通りYouTubeのADA公式チャンネルにてランキングと作品発表をプレミア公開いたします。そして今年はANAクラウンプラザホテル新潟にてIAPLCの表彰式となる「IAPLC2024 アワードセレモニー」を開催。さらにイベント2日目には、セレモニー参加者限定でNAギャラリーを解放するほか「ADAをより好きになる」企画をご用意。水草レイアウトを愛する方なら誰でも参加できるADAの新しいイベントです。世界の仲間たちとの交流を一緒に楽しみましょう。

Cosponsored AQUA JOURNAL (Japan) / AQUA LIFE (Japan) / aquaristik (Germany) / Practical Fishkeeping (Great Britain) / The Aquatic Gardener (U.S.A.) / TROPICAL FISH HOBBYIST (U.S.A.) / The Fishkeeper (South Africa)

IAPLC
AUTHORIZED
CONTESTS
IAPLC公認コンテスト



www.iaplc.com



ADA
aqua design amano